

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取り組み状況	R1年の取り組み状況	R2年以降の取り組み内容
							H29	H30	R1	R2	R3			
円滑かつ迅速な避難のための取組	■情報伝達、避難計画等に関する事項	ア) 洪水時における河川管理者からの情報提供等(内容及びタイミングの確認)	①河川管理者と市町村長等に河川の情報伝達するホットラインの構築状況	A	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	・引き続きホットラインを運用	・引き続きホットラインを運用。	・引き続きホットラインを運用。
						佐呂間町	■	■	■	■	■	・引き続きホットラインを運用	・引き続きホットラインを運用。	・引き続きホットラインを運用。
						湧別町	■	■	■	■	■	・引き続きホットラインを運用	・引き続きホットラインを運用。	・引き続きホットラインを運用。
						北見市	■	■	■	■	■	・引き続きホットラインを運用	・引き続きホットラインを運用。	・引き続きホットラインを運用。
	イ) 避難勧告等の発令対象区域、避難判断基準等の確認	①「避難勧告等に関するガイドライン」(H29.1月内閣府)を参考とした避難勧告等の発令対象区域、発令判断基準等の確認	B1	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	・避難勧告の基準となる河川の水位等について、必要に応じて関係機関と協議・検討を行った。	・避難勧告の基準となる河川の水位等について、検討を行った。	・避難勧告の基準となる河川の水位等について、必要に応じて関係機関と協議・検討。	
					佐呂間町	■	■	■	■	■	・マニュアルの検証・見直しを行わなかった。	・マニュアルの検証・見直しは行わなかった。	・必要に応じてマニュアルの検証・見直しを行う。	
					湧別町	■	■	■	■	■	・浸水想定区域の見直しに伴い、地域防災計画及び水防計画の改訂を行った。	・マニュアルの検証・見直しを検討。	・必要に応じてマニュアルの検証・見直しを行う。	
					北見市	■	■	■	■	■	・新たな洪水浸水想定に基づく地域防災計画の見直しを検討した。	・新たな洪水浸水想定に基づく地域防災計画の見直しを行った。	・新たな洪水浸水想定に基づく地域防災計画に基づく下位計画の見直しを行う。	

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取り組み状況	R1年の取り組み状況	R2年以降の取り組み内容	
							H29	H30	R1	R2	R3				
円滑かつ迅速な避難のための取組	①情報伝達、避難計画等に関する事項	イ) 避難勧告等の発令対象区域、避難判断基準等の確認	②水害対応タイムラインの作成状況、運用状況を記載 ※協議会資料を適宜修正	B2	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・水位周知河川について、構成市町と協議し、タイムラインの作成を行った。(佐呂間別川、芭露川にて試行運用開始)	・避難勧告等に関するガイドラインの修正を踏まえ、水位周知河川における改良版避難勧告着目型タイムラインを作成。(佐呂間別川、芭露川にて試行運用を開始)	・今後の洪水状況等において地域の課題を検証するとともに必要に応じてタイムラインの見直しを行っていく。
						気象台	■	■	■	■	■	■	・タイムラインを活用して実施する防災訓練について等の依頼はなかった。	・振興局作成のタイムライン見直しに協力。	・必要に応じてタイムラインの作成・見直しに協力。
						自衛隊	■	■	■	■	■	■	・構成市町と訓練を実施する機会がなかった。	・構成市町との幹事会、協議会等を通じ情報共有を行った。	・構成市町との幹事会、協議会等を通じ情報共有を行う。
						北海道警察及び遠軽警察署	■	■	■	■	■	■	タイムライン見直しを検討。	・構成市町と訓練を実施する機会がなかった。	・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行う。
						佐呂間町	■	■	■	■	■	■	・タイムライン(試行運用)見直しを検討。	・構成市町と訓練を実施する機会がなかったため、タイムライン見直しもできていない。	・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行う。
						湧別町	■	■	■	■	■	■	・平成30年12月から運用開始されたタイムラインを活用した取り組みを検討した。	・平成30年12月から試行運用されたタイムラインを活用。	・令和元年12月から試行運用されたタイムラインを活用。
						北見市	■	■	■	■	■	■	・構成市町と連携しタイムラインの試行運用を図りながら見直しを検討。	・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行った。	・引き続き構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行う。
						遠軽消防	■	■	■	■	■	■	・構成市町と協議し、タイムラインの作成を行う機会がなかった。	・構成市町と協議し、タイムラインの作成を行う機会がなかった。	・構成市町と協議し、タイムラインの作成を行う。
						北見消防	■	■	■	■	■	■	・構成市町と協議し、タイムラインの作成を検討。	・構成市町と協議し、タイムラインの作成を行う機会がなかった。	・構成市町と協議し、タイムラインの作成を行う。

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組み状況	R1年の取組み状況	R2年以降の取組み内容	
							H29	H30	R1	R2	R3				
円滑かつ迅速な避難のための取組	①情報伝達、避難計画等に関する事項	ウ) 水害危険性(浸水想定及び河川水位等の情報)の周知	①水位周知河川の検討・調整	C1	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・水位周知河川の追加等については、必要に応じ、関係機関と協議・検討を行った。(湧別川水系、渚滑川水系)	・水位周知河川の追加等については、関係機関と協議・検討を行った。	・水位周知河川の追加等については、必要に応じ、関係機関と協議・検討を行う。
						佐呂間町			■	■	■	■		・水位周知河川の追加等については、関係機関と協議・検討を行った。	・水位周知河川の追加等については、必要に応じ、関係機関と協議・検討を行う。
						湧別町			■	■	■	■	・水位周知河川の追加等について、関係機関と協議・検討を行った。	・水位周知河川の追加等については、関係機関と協議・検討を行った。	・水位周知河川の追加等については、必要に応じ、関係機関と協議・検討を行う。
						北見市			■	■	■	■	・水位周知河川の追加等については、必要に応じ、関係機関と協議・検討を行った。	・水位周知河川の追加等については、関係機関と協議・検討を行った。	・引き続き水位周知河川の追加等については、必要に応じ、関係機関と協議・検討を行う。
		振興局	■	■					・洪水氾濫危険区域図を関係市町に提供。						
		佐呂間町			■	■	■	■							
		エ) ICTを活用した住民等へ適切かつ確実に情報伝達する体制や方法の改善・充実	①「川の防災情報」等、河川水位やCCTVカメラ等のリアルタイム情報等の周知方法について検討調整	D1	R3年度までに実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	・HPや出前講座等で広報活動を行った。	・HPや出前講座等で広報活動を行った。	・引き続き、HPや出前講座等で広報活動を実施。
	振興局					■	■	■	■	■	■	・H30年に設置した水位計はなかった。	・水害危険性などから早急に配置が必要な河川について簡易型河川監視カメラを設置。 ○簡易型河川監視カメラ【5基】	・水害危険性などから早急に配置が必要な河川について危機管理型水位計を設置。 ○危機管理型水位計 【6基】	
	湧別町							■	■	■	■	・湧別川水系中土場川に危機管理型水位計が設置された。	・CCTVカメラ設置について、関係機関と協議・検討を行った。	・CCTVカメラ設置について、関係機関と協議・検討。	

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取り組み状況	R1年の取り組み状況	R2年以降の取り組み内容	
							H29	H30	R1	R2	R3				
円滑かつ迅速な避難のための取組	①情報伝達、避難計画等に関する事項	エ) ICTを活用した住民等へ適切かつ確実に情報伝達する体制や方法の改善・充実	②緊急速報メールの活用等、住民等に対する洪水情報や避難情報等の適切かつ確実な伝達体制・方法について検討・調整	D2	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・水害危険性などから早急に配置が必要な河川について、危機管理型水位計の設置を検討。	・水害危険性などから早急に配置が必要な河川について、簡易型河川監視カメラを設置。	・水害危険性などから早急に配置が必要な河川について危機管理型水位計を設置。
						気象台	■	■	■	■	■	■	・引き続き自主防災組織の結成促進やメール配信サービスの利用促進(登録制)を図る。 ・避難支援等関係者への名簿情報の提供。 ・自治会や自主防災組織に対する研修会実施はなかった。	・引き続き自主防災組織の結成促進やメール配信サービスの利用促進(登録制)を図る。 ・避難支援等関係者への名簿情報の提供。 ・自治会や自主防災組織に対する研修会実施はなかった。	・引き続き自主防災組織の活動支援やメール配信サービスの利用促進(登録制)を図る。 ・避難支援等関係者への名簿情報の提供。 ・自治会や自主防災組織に対する研修会を実施。
						佐呂間町	■	■	■	■	■	■	・引き続き自主防災組織の結成促進やメール配信サービスの利用促進(登録制)を図った。 ・自治会や自主防災組織に対する研修会を継続して実施した。 ・湧別町避難行動要支援者避難支援プラン(H30.4策定)に基づく地域による避難支援体制を整備した。	・引き続き自主防災組織の結成促進やメール配信サービスの利用促進(登録制)を図った。 ・自治会や自主防災組織に対する研修会を継続して実施。 ・湧別町避難行動要支援者避難支援プラン(H30.4策定)に基づき整備した名簿の更新。	・引き続き自主防災組織の結成促進やメール配信サービスの利用促進(登録制)を図る。 ・自治会や自主防災組織に対する研修会を継続して実施。 ・湧別町避難行動要支援者避難支援プラン(H30.4策定)に基づき整備した名簿を更新。
						湧別町	■	■	■	■	■	■	・引き続き自主防災組織の結成促進やメール配信サービスの利用促進(登録制)を図った。 ・自治会や自主防災組織に対する研修会を継続して実施した。 ・湧別町避難行動要支援者避難支援プラン(H30.4策定)に基づく地域による避難支援体制を整備した。	・引き続き自主防災組織の結成促進やメール配信サービスの利用促進(登録制)を図った。 ・自治会や自主防災組織に対する研修会を継続して実施。 ・湧別町避難行動要支援者避難支援プラン(H30.4策定)に基づき整備した名簿の更新。	・引き続き自主防災組織の結成促進やメール配信サービスの利用促進(登録制)を図る。 ・自治会や自主防災組織に対する研修会を継続して実施。 ・湧別町避難行動要支援者避難支援プラン(H30.4策定)に基づき整備した名簿を更新。
						北見市	■	■	■	■	■	■	・引き続き、避難行動要支援者名簿の作成。 ・避難支援等関係者への名簿情報の提供。	・引き続き、避難行動要支援者名簿の作成。 ・避難支援等関係者への名簿情報の提供を行った。	・引き続き、避難行動要支援者名簿の作成。 ・避難支援等関係者への名簿情報の提供。
						遠軽消防	■	■	■	■	■	■	・構成町の避難所開設情報等の収集と防災担当との連絡体制の確認。 ・避難情報、警報を消防職・団員へ伝達するため、順次指令システムを活用した情報伝達の活用。	・構成町の避難所開設情報等の収集と防災担当との連絡体制の確認。 ・避難情報、警報を消防職・団員へ伝達するため、順次指令システムを活用した情報伝達の活用。	・構成町の避難所開設情報等の収集と防災担当との連絡体制の確認。 ・避難情報、警報を消防職・団員へ伝達するため、順次指令システムを活用した情報伝達の活用。
						北見消防	■	■	■	■	■	■	・消防団員に対し河川等の警戒情報をメール配信。	・河川等の警戒情報をメール配信する機会がなかった。	・消防団員に対し河川等の警戒情報をメール配信。
						佐呂間町	■	■	■	■	■	■	・R3までに隣接する自治体と広域避難計画を検討する。	・隣接市町と具体的な検討・調整は行わなかった。	・R3までに隣接する自治体と広域避難計画を検討。
	湧別町	■	■	■	■	■	■	・隣接市町と具体的な検討・調整は行わなかった。	・隣接する自治体と具体的な検討・調整は行わなかった。	・R3までに隣接する自治体と広域避難計画を検討。					
	北見市	■	■	■	■	■	■	・R3までに隣接する自治体と広域避難計画を検討する。	・R3までに隣接する自治体と広域避難計画を検討。	・引き続きR3までに隣接する自治体と広域避難計画を検討。					
	遠軽消防	■	■	■	■	■	■	・隣接自治体における避難場所の把握。	・隣接自治体における避難場所を把握。	・隣接自治体における避難場所の把握。					
	北見消防	■	■	■	■	■	■	・隣接自治体における避難場所の把握。	・隣接自治体における避難場所の把握を行う機会がなかった。	・隣接自治体における避難場所の把握。					
	オ) 隣接市町村への広域避難体制の構築	①各市町村内の避難場所だけで避難者を収容できない場合等は、隣接市町村等における避難場所の設定や連絡体制等について検討・調整する	E	R3年度までに実施	佐呂間町	■	■	■	■	■	■	・R3までに隣接する自治体と広域避難計画を検討する。	・隣接市町と具体的な検討・調整は行わなかった。	・R3までに隣接する自治体と広域避難計画を検討。	
					湧別町	■	■	■	■	■	■	・隣接市町と具体的な検討・調整は行わなかった。	・隣接する自治体と具体的な検討・調整は行わなかった。	・R3までに隣接する自治体と広域避難計画を検討。	
北見市					■	■	■	■	■	■	・R3までに隣接する自治体と広域避難計画を検討する。	・R3までに隣接する自治体と広域避難計画を検討。	・引き続きR3までに隣接する自治体と広域避難計画を検討。		
遠軽消防					■	■	■	■	■	■	・隣接自治体における避難場所の把握。	・隣接自治体における避難場所を把握。	・隣接自治体における避難場所の把握。		
北見消防					■	■	■	■	■	■	・隣接自治体における避難場所の把握。	・隣接自治体における避難場所の把握を行う機会がなかった。	・隣接自治体における避難場所の把握。		

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取り組み状況	R1年の取り組み状況	R2年以降の取り組み内容
							H29	H30	R1	R2	R3			
円滑かつ迅速な避難のための取組	①情報伝達、避難計画等に関する事項	カ) 要配慮者利用施設等における避難計画等の作成・訓練に対する支援	①市町村地域防災計画に定められた要配慮者利用施設の避難確保計画及び地下街等の避難確保・浸水防止計画の作成状況、訓練の実施状況を確認する。	F1	R3年度までに実施	網走開建	■	■	■	■	■	・振興局や自治体と連携し、水害・土砂災害時の避難行動について理解を深めてもらうよう、HPで広報活動を実施。	・振興局や自治体と連携し、水害・土砂災害時の避難行動について理解を深めてもらうよう、HPや出前講座等で広報活動を実施。	・引き続き、振興局や自治体と連携し、水害・土砂災害時の避難行動について理解を深めてもらうよう、HPや出前講座等で広報活動を実施。
						振興局	■	■	■	■	■	・洪水浸水想定区域内における要配慮者利用施設位置図を提示。	・支援の要請はなかった。	・必要に応じて、支援を実施。
						北海道警察及び遠軽警察署	■	■	■	■	■	・要配慮者利用施設の避難確保計画の把握。 ・訓練実施状況の把握。	・要配慮者利用施設の避難確保計画の把握。 ・訓練実施状況の把握。	・要配慮者利用施設の避難確保計画の把握。 ・訓練実施状況の把握。
						佐呂間町	■	■	■	■	■	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練の実施検討。	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練の実施検討。	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練の実施検討。
						湧別町	■	■	■	■	■	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練の社会福祉施設等への支援・協力について内部検討した。	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練について施設への支援・協力を検討。	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練について施設への支援・協力を検討。
						北見市	■	■	■	■	■	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練について、施設への支援・協力を検討。	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練について、施設への支援・協力を検討。	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練を行う。
						遠軽消防	■	■	■	■	■	・要配慮者利用施設の避難確保計画の把握と訓練実施状況の把握を予定していたが、要配慮者利用施設の指定状況について構成市町の状況の把握に至っていない。	・要配慮者利用施設の避難確保計画の把握と訓練実施状況の把握を予定していたが、要配慮者利用施設の指定状況について構成市町の状況の把握に至っていない。	・要配慮者利用施設の避難確保計画の把握。 ・訓練実施状況の把握。
						北見消防	■	■	■	■	■	・関係市町が主催する訓練等に協力する機会がなかった。	・関係市町が主催する訓練等に参加する機会がなかった。	・必要に応じ、関係市町が主催する訓練等があれば協力する。
円滑かつ迅速な避難のための取組	①情報伝達、避難計画等に関する事項	カ) 要配慮者利用施設等における避難計画等の作成・訓練に対する支援	②避難確保計画の作成や訓練の実施状況等を踏まえ、支援策や支援体制等について検討・調整する	F2	R3年度までに実施	網走開建	■	■	■	■	■	・避難確保計画又は浸水防止計画の作成を行う施設の所有者又は管理者からの作成支援要請はなかった。	・避難確保計画又は浸水防止計画の作成を行う施設の所有者又は管理者からの作成支援要請はなかった。	・避難確保計画又は浸水防止計画の作成を行う施設の所有者又は管理者に対し、必要に応じて作成の支援を実施。
						振興局	■	■	■	■	■	・避難確保計画又は浸水防止計画の作成を行う施設の所有者又は管理者からの作成支援要請はなかった。	・避難確保計画又は浸水防止計画の作成を行う施設の所有者又は管理者からの作成支援要請はなかった。	・必要に応じ引き続き支援を実施。
						佐呂間町	■	■	■	■	■	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練の実施検討。 ・上記実施に合わせて適宜調整。	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練の実施検討。 ・上記実施に合わせて適宜調整。	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練の実施検討。 ・上記実施に合わせて適宜調整。
						湧別町	■	■	■	■	■	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練について、社会福祉施設等への支援・協力について内部検討したが、具体的な調整等は行わなかった。	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練について社会福祉施設等への支援・協力について内部検討したが、具体的な調整等までは行わなかった。	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練について社会福祉施設等への支援・協力を検討。 ・上記実施に合わせて適宜調整。
						北見市	■	■	■	■	■	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練について施設への支援・協力を検討。	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練について施設への支援・協力を検討。 ・上記実施に合わせて適宜調整。	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練を行う。 ・上記実施に合わせて適宜調整。
						遠軽消防	■	■	■	■	■	・関係市町が主催する訓練等に協力する機会がなかった。	・必要に応じ、関係市町が主催する訓練等に協力する機会がなかった。	・必要に応じ、関係市町が主催する訓練等に協力する。
						北見消防	■	■	■	■	■	・関係市町が主催する訓練等に協力する機会がなかった。	・関係市町が主催する訓練等に参加する機会がなかった。	・必要に応じ、関係市町が主催する訓練等があれば協力。

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取り組み状況	R1年の取り組み状況	R2年以降の取り組み内容	
							H29	H30	R1	R2	R3				
円滑かつ迅速な避難のための取組	②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項	ア) 想定最大規模の降雨に係る洪水浸水想定区域図等の共有	① 想定最大規模の降雨に係る洪水浸水想定区域図等の作成・公表を共有する	G	R3年度までに実施	振興局	■	■	■				・H30年に佐呂間町HPに掲載。 H30年度に洪水・土砂災害ハザードマップを更新した。 ・佐呂間別川流域(北見・留辺蘂自治区)の洪水ハザードマップを作成した。		
						佐呂間町	■	■	■						
						湧別町	■	■	■						
						北見市	■	■	■	■					
	イ) 水害ハザードマップの作成・改良と周知	① 想定最大規模に係る洪水浸水想定区域図を踏まえた洪水ハザードマップの作成・公表予定等を共有する	H1	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■			・市町が作成するハザードマップ作成にあたり助言等の依頼はなかった。 ・市町が作成するハザードマップ作成にあたり助言等の依頼はなかった。 ・H30年に作成し公表。 H30年度に洪水・土砂災害ハザードマップを更新した。 ・佐呂間別川流域(北見・留辺蘂自治区)の洪水ハザードマップを作成した。	・市町が作成するハザードマップ作成にあたり助言等の依頼はなかった。 ・ハザードマップ作成に関する助言等の依頼はなかった。	・市町が作成するハザードマップ作成にあたり必要に応じて助言。 ・町がハザードマップ作成する際は、必要に応じて助言。
					气象台	■	■	■	■	■					
					佐呂間町	■	■	■							
					湧別町	■	■	■							
						北見市	■	■	■	■					

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取り組み状況	R1年の取り組み状況	R2年以降の取り組み内容	
							H29	H30	R1	R2	R3				
円滑かつ迅速な避難のための取組	②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項	イ) 水害ハザードマップの作成・改良と周知	②「水害ハザードマップ作成の手引き」(H28.4月国交省)を参考に、わかりやすい洪水ハザードマップを住民への効果的な周知方法を検討調整	H2	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・市町が作成するハザードマップ作成にあたり助言等の依頼はなかった。	・町がハザードマップを作成する際の助言等の依頼はなかった。	・市町が作成するハザードマップ作成にあたり必要に応じて助言。
						気象台	■	■	■	■	■	■	・市町が作成するハザードマップ作成にあたり助言等の依頼はなかった。	・ハザードマップ作成に関する助言等の依頼はなかった。	・町がハザードマップ作成する際は、必要に応じて助言。
						佐呂間町	■	■	■	■	■	■	・H31年3月に作成し町民に全戸配布。		
						湧別町	■	■	■	■	■	■	・ハザードマップを改訂した。	・改訂版ハザードマップを町民に全戸配布した。	
						北見市	■	■	■	■	■	■	・佐呂間別川流域(北見・留辺蘂自治区)の洪水ハザードマップを作成した。	・ハザードマップを対象自治区に全戸配布し、HPIに掲載。	
	ウ) まるごと・まちごとハザードマップの促進	①「まるごと・まちごとハザードマップ実施の手引き」(H29.6月国交省)を参考に、取組の推進について検討調整	I	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・市町が「まるごと・まちごとハザードマップ」を検討する際の助言等の依頼はなかった。	・市町が「まるごと・まちごとハザードマップ」を検討する際の助言等の依頼はなかった。	・市町が「まるごと・まちごとハザードマップ」を検討する場合は必要に応じて助言。	
					気象台	■	■	■	■	■	■	・市町からの「まるごと・まちごとハザードマップ」の計画に係る相談はなかった。	・「まるごと・まちごとハザードマップ」の計画に係る相談はなかった。	・町が「まるごと・まちごとハザードマップ」を作成する際は、必要に応じて助言。	
					佐呂間町	■	■	■	■	■	■	・まるまちハザードマップの検討を行った。	・まるまちハザードマップの検討。	・まるまちハザードマップの検討を行う。	
					湧別町	■	■	■	■	■	■	・引き続き、まるまちハザードマップの検討を行った。	・引き続き、まるまちハザードマップの検討。	・引き続き、まるまちハザードマップの検討を行う。	
					北見市	■	■	■	■	■	■	・まるまちハザードマップの検討。	・まるまちハザードマップの検討。	・まるまちハザードマップの検討を行う。	

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取り組み状況	R1年の取り組み状況	R2年以降の取り組み内容	
							H29	H30	R1	R2	R3				
円滑かつ迅速な避難のための取組	②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項	エ) 住民、関係機関が連携した避難訓練等の充実	①各市町村等による避難訓練の実施状況や実施予定を共有するとともに、住民等や多様な関係機関が連携した避難訓練を検討調整	J	R3年度までに実施	網走開建	■						・該当する訓練等はなかった。	・該当する訓練等はなかった。	・必要に応じて各関係機関主催の訓練等に参加。
						振興局	■						・引き続き各関係機関主催の訓練等に参画。 ・防災への普及啓発を目的に、防災セミナー・オホーツクを開催 ・危機対策推進幹による各種訓練の企画・立案等の支援を行う。	・各関係機関主催の訓練等に参画。 ・危機対策推進幹による各種訓練の企画・立案等の支援。 ・北海道防災総合訓練の実施	・引き続き各関係機関主催の訓練等に参画。
						気象台	■						・北見市主催の防災訓練においてパネル展示を行った。 ・湧別町主催の防災訓練に参画した。	・湧別町主催の防災訓練に参画。	・引き続き、市町主催の避難訓練等に参画。
						自衛隊	■						・各関係機関主催の訓練等に参画する機会がなかった。	・各関係機関主催の訓練に参画	・引き続き各関係機関主催の訓練等に参画。
						北海道警察及び遠軽警察	■						・引き続き各関係機関主催の訓練等に参画。【北見方面本部】 ・各関係機関主催の訓練等に参画。 ・浸水危険箇所の更新に合わせて、「災害警備計画」を更新。【遠軽警察署】	・各関係機関主催の訓練等に参画。 【遠軽警察署】	・各関係機関主催の訓練等に参画。 ・浸水危険箇所の更新に合わせて、「災害警備計画」を更新。【遠軽警察署】
						佐呂間町	■						・啓発記事や広報誌のHPへの掲載を継続。 ・関係機関や民間企業を交えた総合防災訓練の実施検討。	・関係機関主催の訓練等に参画。 ・啓発記事や広報誌のHPへの掲載を継続。 ・関係機関や民間企業を交えた総合防災訓練の実施はなかった。	・引き続き「関係機関主催の訓練等に参画。 ・啓発記事や広報誌のHPへの掲載を継続。 ・関係機関や民間企業を交えた総合防災訓練の実施検討。
						湧別町	■						・引き続き関係機関主催の訓練等に参画。 ・啓発記事や広報誌のHPへの掲載を継続。 ・防災関係機関との避難訓練の協力・支援を行った。	・引き続き関係機関主催の訓練等に参画。 ・啓発記事を広報誌やHPへ掲載を継続。 ・防災関係機関との避難訓練の協力・支援を行った。	・引き続き関係機関主催の訓練等に参画予定。 ・啓発記事を広報誌やHPへ掲載を継続予定。 ・防災関係機関との避難訓練の協力・支援を予定。
						北見市	■						・引き続き総合防災訓練を実施。	・総合防災訓練を実施。	・引き続き防災総合訓練を実施。
						遠軽消防	■						・湧別町で行われた自治会・自主防災組織を中心に学校や企業など地域が一体となった避難訓練に参加。 ・避難後の被災者の応急手当の普及啓発を行った。	・湧別町で行われた自治会・自主防災組織を中心に学校や企業など地域が一体となった避難訓練に参加。 ・避難後の被災者の応急手当の普及啓発を行った。	・関係機関主催の訓練等に参画。
北見消防	■						・関係機関主催の訓練等に参画。	・関係市町が主催する訓練等に参加する機会がなかった。	・引き続き関係機関主催の訓練等に参画。						

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組み状況	R1年の取組み状況	R2年以降の取組み内容
							H29	H30	R1	R2	R3			
円滑かつ迅速な避難のための取組	②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項	オ) 防災教育の促進	①防災教育に関する指導計画作成への支援など、小学校等の先生による防災教育の実施を拡大する方策等に関する取組について検討調整	K	R3年度までに実施	網走開建	■					・関係する市町からの要請はなかった。	・関係する市町からの要請はなかった。	・必要に応じて、防災意識の向上や河川環境への理解を深めるため、『川の防災学習会』を実施。
						振興局	■					・「1日防災学校」の実施を推進し、地域コミュニティの核となる場である学校を活用し、防災に関する教育の普及推進を図った。	・市町が行う取組について協力支援。 ・「1日防災学校」の実施による、防災教育の普及推進を図った。(中湧別小学校)	・引き続き、市町が行う取組について協力支援。
						気象台	■					・必要に応じ市町が行う取組について協力した。 ・湧別町の「1日防災学校」に参画した。	・1日防災学校や防災授業の実施に協力(湧別町中湧別小、湧別高、北見柏陽高) ・防災に関する講話等(遠軽地区議員研修会)	・引き続き関係機関主催の訓練、講習会、防災教育等に参加。
						自衛隊	■					・市町が行う取組について協力する機会がなかった。	1日防災学校に参画	・引き続き市町が行う取組について協力。
						北海道警察及び遠軽警察	■					・必要に応じ市町が行う取組について協力する。 ・小中学校に対する防災教育の実施【遠軽警察署】	・小中学校に対する防災教育を実施【遠軽警察署】	・必要に応じ市町が行う取組について協力。 ・小中学校に対する防災教育の実施【遠軽警察署】
						佐呂間町	■					・出前講座、講習会や防災学習等をする機会が無かった。	・出前講座、講習会や防災学習等をする機会が無かった。	・出前講座、講習会や防災学習等を継続的に実施。R2年度に1日防災学校の実施を予定。
						湧別町	■					・防災出前講座を継続して実施した。	・防災出前講座を継続して実施。 ・町内小学校で1日防災学校を実施。 ・小学校4年生の授業で防災教室を実施。	・防災出前講座を継続して実施予定。 ・町内小学校で1日防災学校を実施予定。
						北見市	■					・引き続き出前講座を実施。	・出前講座を実施。	・引き続き出前講座を実施。
						遠軽消防	■					・市町が行う取組について協力する機会がなかった。	・市町が行う取組について協力する機会がなかった。	・必要に応じ市町が行う取組について協力。
						北見消防	■					・市町が行う取組について協力する機会がなかった。	・市町が行う取組について協力する機会がなかった。	・必要に応じ市町が行う取組について協力。

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組み状況	R1年の取組み状況	R2年以降の取組み内容			
							H29	H30	R1	R2	R3						
円滑かつ迅速な避難のための取組	③円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する事項	ア) 危機管理水位計等の整備	①危機管理型水位計の配置計画を検討調整	L1	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・水害危険性などから早急に配置が必要な河川について、危機管理型水位計の設置を検討。	・水害危険性などから早急に配置が必要な河川について危機管理型水位計を設置着手。	・水害危険性などから早急に配置が必要な河川について危機管理型水位計を設置。 【6基】 佐呂間町 : 佐呂間別川(2箇所)、仁倉川、小野の沢川、安斉川、三線川		
						湧別町	■	■	■	■	■	■	・水位計設置について、関係機関と協議・検討を行う。 ・湧別川水系中土場川に危機管理型水位計が設置された。	・水位計設置について、引き続き関係機関と協議・検討。	・水位計設置について、引き続き関係機関と協議・検討。		
						北見市	■	■	■	■	■	■	・水位計設置について、関係機関と協議・検討。	・水位計設置について、関係機関と協議・検討。	・水位計設置について、関係機関と協議・検討。		
			②河川監視用カメラの配置計画を検討調整	L2	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	■	■	・監視カメラ設置について、関係市町と協議・検討を行った。	・水害危険性などから早急に配置が必要な河川について簡易型河川監視カメラを設置。 【5基】 佐呂間町 : 佐呂間別川(3箇所) 三線川 湧別町 : 芭露川		
						湧別町	■	■	■	■	■	■	・監視カメラ設置について、関係機関と協議・検討を行った。	・監視カメラ設置について、関係機関と協議・検討。	・監視カメラ設置について、引き続き関係機関と協議・検討。		
						北見市	■	■	■	■	■	■	・監視カメラ設置について、関係機関と協議・検討。	・監視カメラ設置について、関係機関と協議・検討。	・監視カメラ設置について、関係機関と協議・検討。		
		イ) 危機管理型ハード対策の実施	①危機管理型ハード対策の概ね5年間の整備箇所を共有 ※堤防決壊の時間を引き延ばす天端舗装	M	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・令和3年度までに重要水防区間における堤防天端の保護箇所の検討を実施。	・芭露川の重要水防区間における堤防天端の保護箇所の検討。	・芭露川の重要水防区間において堤防天端舗装を実施。		
							■	■	■	■	■	■					
							■	■	■	■	■	■					
							■	■	■	■	■	■					

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取り組み状況	R1年の取り組み状況	R2年以降の取り組み内容	
							H29	H30	R1	R2	R3				
円滑かつ迅速な避難のための取組	③円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する事項	ウ) 河川防災ステーション等の整備 ※防災資材整備	①ブロック・土砂等の備蓄場について、設置位置及び規模等を検討調整する	N	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・佐呂間別川水系の水防資材備蓄基地設置について検討。	・佐呂間別川水系の水防資材備蓄基地設置について検討。	・佐呂間別川水系の水防資材備蓄基地設置について検討する。 ・防災装備品を計画的に整備。
						自衛隊	■	■	■	■	■	■	・防災装備品を計画的に整備した。	・防災装備品を計画的に整備。	・引き続き、計画的に整備
						佐呂間町	■	■	■	■	■	■	・河川管理者の必要に応じて、土地の貸与を含めた提供を調整。 ・備蓄資材保管庫及び各避難所への備蓄を継続して行った。	・河川管理者の必要に応じて、土地の貸与を含めた提供を調整。 ・備蓄資材保管庫及び各避難所への備蓄を継続して行った。	・河川管理者の必要に応じて、土地の貸与を含めた提供を調整。 ・備蓄資材保管庫及び各避難所への備蓄を継続して行う。
						湧別町	■	■	■	■	■	■	・備蓄資材保管庫及び各避難所への備蓄を継続して行った。 ・出水状況及び被災状況等の把握のため、UAVの導入と職員による操作訓練を実施した。 ・自営排水ポンプの購入・設置した。	・備蓄資材保管庫及び各避難所への備蓄を継続して行った。 ・出水状況及び被災状況等の把握のため、職員のUAV操作訓練を継続して実施した。 ・昨年に引き続き、自営排水ポンプの購入・設置した。	・備蓄資材保管庫及び各避難所への備蓄を継続して行う。 ・出水状況及び被災状況等の把握のため、職員のUAV操作訓練を継続して実施。
						北見市	■	■	■	■	■	■	・災害用備蓄品の充実を図った。	・災害用備蓄品の充実を図った。	・災害用備蓄品の充実を図る。
						遠軽消防	■	■	■	■	■	■	・構成機関で整備した水防資材に関し、実働部隊となる消防職・団員への情報共有を図った。	・構成機関で整備した水防資材に関し、実働部隊となる消防職・団員への情報共有を図った。	・構成機関で整備した水防資材に関し、実働部隊となる消防職・団員への情報共有を図る。
						北見消防	■	■	■	■	■	■	・構成機関で整備した水防資材に関し、実働部隊となる消防職・団員への情報共有を図った。	・構成機関で整備した水防資材に関し、実働部隊となる消防職・団員への情報共有を図った。	・構成機関で整備した水防資材に関し、実働部隊となる消防職・団員への情報共有を図る。
	エ) 避難場所、避難経路の整備	①避難場所、避難経路の整備にあたり、河川工事等の発生土砂を有効活用するなど検討調整	O	R3年度までに実施	佐呂間町	■	■	■	■	■	■	・避難計画の結果によって、状況に応じて検討。	・検討調整は行わなかった。	・避難計画の結果によって、状況に応じて検討。	
					湧別町	■	■	■	■	■	■	・整備予定が無いため、検討調整は行わなかった。	・整備予定が無いため、検討調整は行わなかった。	・避難計画の結果によって、状況に応じて検討。	
					北見市	■	■	■	■	■	■	・避難計画の結果によって、状況に応じて検討。	・避難計画の結果によって、状況に応じて検討。	・避難計画の結果によって、状況に応じて検討。	

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組み状況	R1年の取組み状況	R2年以降の取組み内容	
							H29	H30	R1	R2	R3				
的確な水防活動のための取組	①水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項	ア) 重要水防箇所の確認	①河川整備の進捗を踏まえて、出水期前に重要水防箇所の確認を行うとともに現地にて関係者による共同点検等の実施について検討調整	P	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・道管理河川の共同点検に向けた実施方針について検討。 ・道独自によりパトロールを実施。	・道管理河川の共同点検に向けた実施方針について検討。	・道管理河川の共同点検に向けた実施方針について検討。
						佐呂間町	■	■	■	■	■	■	・該当する点検がなかった。	・該当する点検がなかった。	・関係機関で実施する共同点検があれば参照。
						湧別町	■	■	■	■	■	■	・芭露川の重要水防箇所の点検箇所及び方法についての内部検討を行った。	・関係機関で実施する共同点検がなかった。	・関係機関で実施する共同点検があれば参照。
						北見市	■	■	■	■	■	■	・該当する点検がなかった。	・該当する点検がなかった。	・関係機関で実施する共同点検があれば参照。
						遠軽消防	■	■	■	■	■	■	・該当する点検がなかった。	・該当する点検がなかった。	・関係機関で実施する共同点検があれば参照。
						北見消防	■	■	■	■	■	■	・該当する点検がなかった。	・該当する点検がなかった。	・関係機関で実施する共同点検があれば参照。
						振興局	■	■	■	■	■	■	・関係機関の保有状況(数や保管場所)を必要に応じ更新し、情報を共有。	・関係機関の保有状況(数や保管場所)を更新し、情報を共有。	・関係機関の保有状況(数や保管場所)を必要に応じ更新し、情報を共有。
	イ) 水防機材の整備等	①各構成員が保有する水防資機材の配置について共有するとともに、水防資機材の整備や洪水時の相互応援について検討調整	Q	R3年度までに実施	自衛隊	■	■	■	■	■	■	■	・人命救助システム(水害用)の整備及び取扱い訓練を実施。水防資機材等の保有状況(数や保管場所)の詳細を共有。	・人命救助システム(水害用)の整備及び取扱い訓練を実施。水防資機材等の保有状況(数や保管場所)の詳細を共有。	・人命救助システム(水害用)の整備及び取扱い訓練を実施。水防資機材等の保有状況(数や保管場所)の詳細を共有。
					佐呂間町	■	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と情報共有を図った。	・資料整理への協力と情報共有を図った。	・資料整理への協力と情報共有を図る。	
					湧別町	■	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と情報共有を図った。	・資料整理への協力と情報共有を図った。	・資料整理への協力と情報共有を図る。	
					北見市	■	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と情報共有を図った。	・資料整理への協力と情報共有を図った。	・資料整理への協力と情報共有を図る。	
					遠軽消防	■	■	■	■	■	■	・水防資機材等の保有状況(数や保管場所)の詳細を共有。	・水防資機材等の保有状況(数や保管場所)の詳細を共有。	・水防資機材等の保有状況(数や保管場所)の詳細を共有。	
					北見消防	■	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と共有を図った。 ・引き続き、資機材等の保有状況の確認と情報共有及び点検を実施。	・資機材等の保有状況の確認と情報共有及び点検を実施。	・資料整理への協力と共有を図る。 ・引き続き、資機材等の保有状況の確認と情報共有及び点検を実施。	

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取り組み状況	R1年の取り組み状況	R2年以降の取り組み内容	
							H29	H30	R1	R2	R3				
的確な水防活動のための取組	①水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項	ウ) 水防訓練の充実	①多様な関係機関、住民等の参加等による実践的な水防訓練について検討調整	R	R3年度までに実施	網走開建		■					関係機関の水防訓練等はなかった。	関係機関の水防訓練等はなかった。	必要に応じて、関係機関の水防訓練等に参画。
						振興局		■					各関係機関主催の訓練等はなかった。	各関係機関主催の訓練等に参画。	引き続き各関係機関主催の訓練等に参画。
						気象台		■					各関係機関主催の訓練等はなかった。	水防訓練等の参加要請がなかった。	関係機関の水防訓練等に、必要に応じて参画。
						自衛隊		■					各関係機関主催の訓練等はなかった。	関係機関の水防訓練等はなかった。	各関係機関主催の訓練等に参画。
						北海道警察及び遠軽警察		■					引き続き各関係機関主催の訓練等に参画。	関係機関主催の訓練等に参画。	引き続き各関係機関主催の訓練等に参画。
						佐呂間町		■					関係機関や民間企業を交えた総合防災訓練の実施検討。	関係機関や民間企業を交えた総合防災訓練は実施しなかった。	関係機関や民間企業を交えた総合防災訓練の実施検討。
						湧別町		■					総合防災訓練の実施に向けた内部検討を行った。	地域や関係機関との水防訓練の共同実施に向けた内部検討を行った。	地域や関係機関との水防訓練の共同実施を検討。
						北見市		■					引き続き総合防災訓練を実施。	引き続き総合防災訓練を実施。	引き続き防災総合訓練を実施。
						遠軽消防		■					各自治体(水防管理団体)等主催の訓練等はなかった。	各自治体(水防管理団体)等主催の訓練等はなかった。	引き続き各自治体(水防管理団体)等主催の訓練等に参画。
						北見消防		■					各自治体(水防管理団体)等主催の訓練等はなかった。	各自治体等主催の訓練等(水防関係)はなかった。	引き続き各自治体(水防管理団体)等主催の訓練等に参画。

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組み状況	R1年の取組み状況	R2年以降の取組み内容	
							H29	H30	R1	R2	R3				
的確な水防活動のための取組	①水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項	エ) 水防に関する広報の充実	①各構成員の水防に関する広報の取組状況や取組予定等を共有し、先進事例を踏まえた広報の充実について検討調整	S	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・引き続き、水防団確保のための取組みを実施。	・ポスター掲示・リーフレット配布やHPを通じ、消防団員の募集を行うとともに、協力団体の募集・指定を行う等、水防団確保のための取組みを実施。	・引き続き継続実施
						佐呂間町	■	■	■	■	■	■	・水防団員(消防団員)募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。 ・町新入職員の積極的な入団促進。	・水防団員(消防団員)募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。 ・町新入職員の入団促進をした。	・水防団員(消防団員)募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。 ・町新入職員の積極的な入団促進。
						湧別町	■	■	■	■	■	■	・水防団員(消防団員)募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。 ・町新入職員の積極的な入団促進。	・水防団員(消防団員)募集に係る広報を継続的に実施。 ・町新入職員への積極的な入団促進により、2名が入団。	・水防団員(消防団員)募集に係る広報を継続的に実施。 ・町新入職員への積極的な入団促進。
						北見市	■	■	■	■	■	■	・水防団員(消防団員)募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。	・水防団員(消防団員)募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。	・引き続き継続実施。
						遠軽消防	■	■	■	■	■	■	・水防団員(消防団員)募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。	・水防団員(消防団員)募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。	・水防団員(消防団員)募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。
						北見消防	■	■	■	■	■	■	・水防団員(消防団員)募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。	・消防団員募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。	・消防団員募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。
	オ) 水防団間での連携、協力に関する検討	①各水防団の分団等の配置、管轄区域等を共有し、洪水時の水防団間の連携、協力について検討調整	T	R3年度までに実施	遠軽消防	■	■	■	■	■	■	・分団間の連携と隣接消防団との協力体制の構築へ向けた訓練の実施を検討。	・分団間の連携と隣接消防団との協力体制の構築へ向けた訓練の実施はなかった。	・分団間の連携と隣接消防団との協力体制の構築へ向けた訓練の実施を検討。	
					北見消防	■	■	■	■	■	■	・引き続き連携訓練等を実施。	・連携訓練等を実施。	・引き続き連携訓練等を実施。	

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組み状況	R1年の取組み状況	R2年以降の取組み内容
							H29	H30	R1	R2	R3			
的確な水防活動のための取組	②市町村庁舎や災害拠点病院等の自衛水防の推進に関する事項	ア) 災害拠点病院等の施設管理者への情報伝達の充実	①洪水浸水想定区域内における災害拠点病院等の立地状況を確認し、施設管理者等に対する洪水時の確実な情報伝達の方法について検討調整	U	R3年度までに実施	佐呂間町	■	■	■	■	■	・施設管理者と検討調整。	・施設管理者と検討調整。	・施設管理者と検討調整。
						湧別町	■	■	■	■	■	・施設管理者と検討調整する機会がなかった。	・施設管理者と検討調整する機会がなかった。	・施設管理者と検討調整。
						遠軽消防	■	■	■	■	■	・災害拠点病院との連絡体制の構築を検討。	・災害拠点病院と災害対応訓練を通じて連絡体制の構築を検討していたが、災害対応訓練に参加しなかった。	・災害拠点病院と災害対応訓練を通じて連絡体制の構築を検討。
						北見消防	■	■	■	■	■	・災害拠点病院との連絡体制の構築を検討。	・施設管理者と検討調整する機会がなかった。	・災害拠点病院との連絡体制の構築を検討。
		佐呂間町	■	■	■	■	■	・防災行政無線更新(デジタル化H34.11末まで)について平成30年度は引き続き検討を行った。 ・防災拠点施設における自家発電機等の改良検討を引き続き行った。 ・防災拠点代替施設の指定を含む業務継続計画(BCP)を策定。	・防災行政無線更新(デジタル化H34.11末まで)事業をスタートしている。 ・防災拠点施設における自家発電機等の改良検討を引き続き行った。	・防災行政無線更新(デジタル化H34.11末まで)を整備。 ・防災拠点施設における自家発電機等の改良検討を引き続き行う。				
		湧別町	■	■	■	■	■	・防災行政無線更新(デジタル化H34.11末まで)に向けた基本設計を行った。 ・防災拠点施設における自家発電機等の改良検討を行った。 ・防災拠点代替施設の指定を含む業務継続計画(BCP)策定を検討した。 ・施設統廃合ワーキング・グループの設置した。	・平成30年度に実施した防災行政無線更新(デジタル化H34.11末まで)の基本設計に基づき実施設計を行った。 ・防災拠点施設における自家発電機等の改良を実施。 ・防災拠点代替施設の指定を含む業務継続計画(BCP)策定を検討。	・防災行政無線のデジタル化更新工事を実施予定。 ・防災拠点代替施設の指定を含む業務継続計画(BCP)策定を引き続き検討する。				
		北見市	■	■	■	■	■	・アナログ以外の防災行政無線の整備を検討した。	・アナログ以外の防災行政無線の整備を検討。	IP無線を導入し情報伝達強化を図る(令和2年6月1日導入、運用)				
		遠軽消防	■	■	■	■	■	・非常用電源更新時に対策を検討。	・非常用電源を整備。	消防施設等整備計画を策定し必要な対策を検討。				
			イ) 洪水時の市町村庁舎等における機能確保のための対策の充実	①市町村庁舎等における洪水時に想定される浸水被害を確認し、適切に機能を確保するために必要な対策(耐水化、非常用電源等の整備等)について検討調整	V	R3年度までに実施								

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取り組み状況	R1年の取り組み状況	R2年以降の取り組み内容
							H29	H30	R1	R2	R3			
氾濫水の排水、浸水被害軽減に関する取組	①氾濫水の排水、施設運用等に関する事項	ア) 排水施設、排水資機材の運用方法及び排水施設の整備等	①洪水浸水想定区域内における排水施設、排水資機材の配置、運用方法等に係る情報を共有し、洪水時の排水施設等の管理者間の連絡体制を構築するとともに、洪水時に円滑かつ迅速な排水を行うための排水施設等の運用方法について検討・調整する	W	R3年度までに実施	網走開建	■	■	■	■	■	・流域外の関係機関を含め、排水訓練を幅広く案内し継続的に実施した。	・流域外の関係機関を含め、幅広く案内し排水訓練を継続的に実施。	・引き続き、流域外の関係機関を含め、幅広く案内し排水訓練を継続的に実施。
						振興局	■	■	■	■	■	・過去の内水被害箇所を共有し排水作業に必要なスペース確保を検討。 ・排水活動を行うスペースの整備検討。 ・関係機関で実施する排水訓練等に参画。	・過去の内水被害箇所を共有し排水作業に必要なスペース確保を検討。 ・排水活動を行うスペースの整備検討。 ・関係機関で実施する排水訓練等に参画。	・過去の内水被害箇所を共有し排水作業に必要なスペース確保を検討。 ・排水活動を行うスペースの整備検討。 ・関係機関で実施する排水訓練等があれば参画。
						自衛隊	■	■	■	■	■	・情報の共有を図る。	・情報の共有を図った。	・情報共有を図る。
						佐呂間町	■	■	■	■	■	・情報共有を行った。 ・必要な資機材の配備検討を行った。	・情報共有を行った。 ・必要な資機材の配備検討を行った。 ・関係機関で実施する排水訓練等の参画の機会はなかった。	・情報共有を行う。 ・必要な資機材の配備検討を行う。 ・関係機関で実施する排水訓練等があれば参画。
						湧別町	■	■	■	■	■	・情報共有を行った。 ・必要な資機材の配備検討を行った。 ・排水用水中ポンプ3基(8インチ11kw)を追加整備。	・情報共有を行った。 ・必要な資機材の配備検討を行った。 ・排水用水中ポンプ3基(8インチ11kw)を追加整備。 ・関係機関で実施する排水訓練等の参画の機会はなかった。	・情報共有を行う。 ・必要な資機材の配備検討を行う。 ・関係機関で実施する排水訓練等があれば参画。
						北見市	■	■	■	■	■	・情報共有を行った。 ・必要な資機材の配備検討を行った。	・情報共有を行った。 ・必要な資機材の配備検討を行った。 ・関係機関で実施する排水訓練等に参画。	・情報共有を行う。 ・必要な資機材の配備検討を行う。 ・関係機関で実施する排水訓練等があれば参画する。
						遠軽消防	■	■	■	■	■	・人事異動に伴う連絡体制の再確認と情報共有を行った。 ・消防車両整備計画に基づき、消防署佐呂間出張所配備の消防ポンプ自動車を更新配備した。 ・排水ポンプ車を使用した災害対策機械訓練に参画した。	・情報共有を行った。 ・必要な資機材の配備検討を行った。 ・関係機関で実施する排水訓練等があれば参画。	・引き続き情報共有を行う。 ・必要な資機材の配備検討を行う。 ・関係機関で実施する排水訓練等があれば参画。
						北見消防	■	■	■	■	■	・情報共有を行う。 ・必要な資機材の配備検討を行う。 ・関係機関で実施する排水訓練等に参画しなかった。	・情報共有を行った。 ・必要な資機材の配備検討を行った。 ・関係機関で実施する排水訓練等に参画。	・情報共有を行った。 ・必要な資機材の配備検討を行った。 ・関係機関で実施する排水訓練等があれば参画。
		イ) 洪水を未然に防ぐ対策 ※河川改修や維持対応等のハード対策	①河川管理者によるハード整備や河道の維持管理状況について情報共有する	X	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	・引き続き河川改修事業を促進し、越水・溢水リスクを低減させる整備を行った。 (佐呂間別川、仁倉川、小野の沢川、芭露川にて河川整備)	・河川改修等の整備を促進するとともに、計画的な維持管理を継続し、越水・溢水リスクの低減を図った。 【堤防整備】 芭露川 【河道掘削】 佐呂間別川、仁倉川、小野の沢川、芭露川 ・伐木等による河道の適切な維持管理を実施 三線川、芭露川、ポン川ほか	・引き続き、河川改修等の整備を促進するとともに、計画的な維持管理を継続し、越水・溢水リスクの低減を図る。

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					H30年の取組み状況	R1年の取組み状況	R2年以降の取組み内容
							H29	H30	R1	R2	R3			
その他	①その他	ア) 災害時及び災害復旧に関する支援強化	①国が実施する研修、訓練への地方公共団体の参画など、災害対応にあたる人材を育成するための方策や、地方公共団体間の相互支援体制の強化を図るための方策について検討調整	Y	R3年度までに実施	網走開建	■	■	■	■	■	・出前講座要請はなかった。	・自治体職員受入可能な研修メニューを紹介。 ・出前講座要請はなかった。	・必要に応じ、自治体職員受入可能な研修メニューを紹介。 ・網走開発建設部広報官への連絡調整により必要に応じて出前講座を実施。
						振興局	■	■	■	■	■	・国の研修・訓練に参加する機会がなかった。 ・危機対策推進幹による市町への各種業務支援を行った。	・国の研修・訓練に参加する機会がなかった。	・国の研修・訓練があれば参加。 ・危機対策推進幹による市町への各種業務支援を行った。
						自衛隊	■	■	■	■	■	・UTMグリット図を使用した訓練等はなかった。	・国、地方公共団体等の研修・訓練等に参加する機会がなかった。	・積極的に国、地方公共団体等の研修・訓練等に参加。
						佐呂間町	■	■	■	■	■	・災害時協定先との運営訓練の機会がなかった。	・災害時協定先との運営訓練の機会がなかった。	・災害時協定先との運営訓練の実施検討。
						北見市	■	■	■	■	■	・災害時協定先との運営訓練の実施。	・災害時協定先との運営訓練の実施。	・防災総合訓練で協定先との連携強化を図る。
その他	①その他	イ) 災害情報の共有体制の強化	①各構成員における災害情報の共有体制を強化するため、共有すべき災害情報や当該情報の共有方策等について検討調整	Z	R3年度までに実施	網走開建	■	■	■	■	■	・光ケーブルの接続支援要請はなかった。 ・引き続き、情報共有を行った。	・光ケーブルの接続支援要請はなかった。 ・引き続き、情報共有を行った。	・光ケーブルの接続は自治体負担となるが、必要に応じて接続支援を実施。 ・引き続き、情報共有を行う。
						振興局	■	■	■	■	■	・北海道防災地図図を利用したの運用はR1以降を予定。	・北海道防災地図図を利用したの運用はR2以降を予定。	・北海道防災地図図の体制が整い次第運用。